

2026年5月20日

各位

富士チタン工業株式会社
代表取締役社長 下條 正樹

神戸工場の火災に関するお知らせ(第3報)

4月19日(日)に、弊社神戸工場(兵庫県神戸市北区)において、火災事故が発生しました。本事故により、近隣の方々をはじめ、多くの関係の皆様にご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

本事故にかかる発生原因、および今後の復旧見込みにつきまして、下記の通りご報告申し上げます。

記

1. 出火時の状況・原因、および設備の被害状況

神戸工場内にある集塵機より出火しました。当該設備は、湿式電気集塵機(以降「ミストコットレル」)であり、排ガス中の硫酸分を含んだミストを集塵板に吸着させ、除去する設備です。ミストコットレルの構造上、ミストやダスト等が集塵板に多く付着することで、放電線および集塵板が接触しやすくスパークが発生しやすくなります。ミストコットレル内部材質はFRPであり、スパークによる引火の可能性があることから、設備稼働中には内部を湿潤状態に保つ必要があります。当該設備が全焼しており、物証などは残っていませんが、ミストコットレル内部を湿潤状態に保つためのシャワー散水が行われず、乾燥状態となり、スパーク等から集塵板に付着した塵が燃焼し、火災に至った可能性が高いと推測しております。

2. 生産への影響、および設備復旧の見込み

ミストコットレルは神戸工場の排ガス設備の1ライン単独の設置とあって代替がなく、操業は現在も停止しており、当該設備については2026年7月下旬～8月上旬の復旧、生産再開を見込んでおります。

以上